

# 第33回 高齢期作業療法を考える会



高齢期作業療法を考える会とは.....

作業療法士間のコミュニケーションや情報交換、ネットワーク作りを目的に参加者が何かを作り上げたり、何か新しい気付きや刺激を得て日々の臨床に役立てるような会となっております。初めての方もぜひお気軽にご参加下さい。

## テーマ：“多職種連携”を考える

日々の支援の中で多職種連携は必要不可欠です。しかし、作業療法士と関わっている多職種の事を皆さんはどのくらい理解されていますか？今回は各専門職をお招きし、各専門の話や OT との関わりや期待している事、専門職種間の共通認識等についてそれぞれの所属の紹介を交え、お話して頂きます。

- 浜松十字の園 相談員 鶴見俊輔さん(CSW)
- 十字の園居宅支援事業所 ケアマネジャー 久保田加奈子さん(CW)
- ぷらすワン 機能訓練指導員 村松美沙媛さん(PT)
- 聖隷三方原病院 看護職員 阿部ゆみ子さん(Ns)

また、多職種連携と並行して「信念対立説明態度についての紹介」もあります。ご興味のある方はこの機会にぜひ、ご参加ください。

開催日：平成29年10月11日（水） 19：00～20：30

参加費：300円（資料費）・学生無料

\*本年度より日本作業療法士協会生涯教育制度において1ポイントが認定されます。

対象：高齢期の作業療法に関心がある作業療法士・作業療法学生  
（領域、病院、施設などは限定しておりません）

申し込み：高齢期作業療法を考える会ホームページ

<http://koureikiot.wix.com/koureiki-ot> にPCまたは右のQRコードからアクセスし、参加申し込みフォームに必要事項を入力の上送信して下さい。

会場：聖隷クリストファー大学 3号館 3203 教室

お車でお越しの際は第一駐車場にお願いします。

（黄色のボタンを押すことでゲートが開閉します）

連絡先：問い合わせ：事務局 E-mail：koureiki.ot@gmail.com



ホームページ  
QRコード